

第 48 回 日本映像民俗学の会 民博大会

【大会テーマ】

「海域アジア・オセアニア」

今年度（2025 年度）の第 48 回大会は、大阪の国立民族学博物館（民博）、および人間文化研究機構グローバル地域研究推進事業 海域アジア・オセアニア研究国立民族学博物館拠点との共催で開催いたします。民博では 9 月から 12 月まで、「舟と人類-アジア・オセアニアの海の暮らし」をテーマに特別展示が行われています。大会では我々の視点で、第 2 次世界大戦前から最近までの、この海域で暮らす人々の様々な映像を取り上げ、紹介します。

最近飛躍的に進んだ分子生物学で、アフリカから全世界への人類の拡散のしかたが明らかにされつつあります。南太平洋に接するオセアニアへは、中国南部や台湾を玄関口にして船を使って展開したり、東南アジアを通して広がっていきました。その移動の流れが日本とも繋がっています。

映像民俗学の会は 1978 年、民博が開館した 9 か月後に発足していて、民博の開館 20 周年に合わせて、1998 年 1 月に 20 回大会を開きました。民博での開催はそれ以来ですが、激変する学術、国内状況、国際政治の中で、新しい視点を会員と参加者の皆様と共有できればと思います。

〈主催〉 一般社団法人 日本映像民俗学の会

〈共催〉 国立民族学博物館

人間文化研究機構グローバル地域研究推進事業 海域アジア・オセアニア研究国立民族学博物館拠点

〈日程〉 2025年11月14日(金)～16日(日)

〈会場〉 国立民族学博物館 本館2階 第4セミナー室

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1

【アクセス】

万博記念公園へのアクセス

<https://www.minpaku.ac.jp/information/access/expopark>

公園入口からみんぱくへのアクセス

<https://www.minpaku.ac.jp/information/access/entrance>

※万博記念公園入場料は、参加事前登録者は無料

〈参加費〉 500円/日 ※国立民族学博物館関係者は無料

〈宿泊〉

茨木セントラルホテル

禁煙シングル 20名＝先着 20名

料金（素泊まり）：11/14(金)11,200円、15(土)13,400円（税込）

※個別に朝食付けられます（+¥1,430（税込）7:00～9:00）

〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町 14-8 TEL：072-624-1600

ホテル情報：<https://ibaraki-centralhotel.com/index.html>

〈申し込み〉 参加一次締切：10/15(水)、作品エントリー締切：9/10(水)

【スケジュール概要】

11/14 (金) <民博散歩+前夜祭>

<民博散歩> 特別展「舟と人類—アジア・オセアニアの海の暮らし」

https://www.minpaku.ac.jp/ai1ec_event/59680

14:00 民博前夜祭会場（本館2階 第4セミナー室）集合（荷物預け可）

例：10:21 東京駅（のぞみ233号）→12:48 新大阪駅

13:00 新大阪駅（大阪メトロ御堂筋線：箕面萱野行）→13:13 千里中央駅

13:28 千里中央駅（大阪モノレール：門真市行）→13:33 万博記念公園駅

【展示解説】

小野林太郎（国立民族学博物館教授）

※参加事前登録者は観覧料無料

<前夜祭> 「日本と海域アジア・オセアニア」 17:00～19:00

会場：国立民族学博物館 本館2階 第4セミナー室

17:00～17:10

開会挨拶：亘純吉（日本映像民俗学の会 事務局長）

17:10～18:30

「日本と海域アジア・オセアニアへの人類進出 —星の航海術の解明を目指して—」

講演：後藤明氏（元南山大学教授）

18:30～19:00 質疑応答

※近鉄バス

「日本庭園前」19:07、19:20、19:32⇒「茨木駅」（ホテル・懇親会最寄りバス停）

※日本庭園前⇄茨木駅バス 所要時間15分程度

11/15 (土) <大会 1 日目> 10:15~17:50

会場：国立民族学博物館 本館 2 階 第 4 セミナー室

※近鉄バス

「茨木駅」 (ホテル・懇親会最寄りバス停) 09:33⇒「日本庭園前」 09:44

10:15~11:40

●国策映画、南への眼差し

「海の生命線 我が南洋群島」 (1933 年) 72 分 ※DVD 上映

海軍省後援 撮影総指揮：佐伯永輔、撮影：上野行清ほか、編集・解説：青地忠三、
線画：村田安司、製作会社：横浜シネマ商会、配給：毎日映画社

解説：田中晋平 10 分

≪11:40~11:50 休憩≫

11:50~12:25

●神戸映画資料館・安井喜雄館長提供 戦前の映像

「台湾風俗」 (9.5 mm パティシネ) 5 分

「台湾ホームムービー」 (16mm) 19 分

「出草之歌・抜粋」 8 分

※デジタルファイル上映

解説：安井喜雄 (上映しながら解説)

≪12:25~13:30 休憩 (昼) ≫

13:30~15:40

●台湾の海の民・タオ族 (ヤミ族)

「アラヨの歌」 (2009 年) 17 分

「チヌリクランー黒潮の民ヤミ族の船」 (2009 年) 93 分

監督：アンドル・リモンド、製作：ヴィジュアルフォークロア

解説：アンドル・リモンド 20 分

≪15:40~15:50 休憩≫

15:50~16:45

「韓国巨文島 47 年目のにっぽん村 - 知られざる漁民移民史」 (1992 年) 45 分

監督：北村皆雄、制作：三浦庸子

解説：北村皆雄 10 分

≪16:45~17:00 休憩≫

17:00~17:50

●ディスカッション「植民地と国策映画 (仮)」

<登壇者> 安井喜雄、アンドル・リモンド、田中晋平、北村皆雄、三浦庸子

<司会> 亘純吉

※近鉄バス

「日本庭園前」 18:11⇒「茨木駅」 (ホテル・懇親会最寄りバス停) 18:23

18:30~ 懇親会@茨木金魚 ※会費 4,500 円 (飲み放題付)

11/16 (日) <大会 2 日目> 10:15~16:15

会場：国立民族学博物館 本館 2 階 第 4 セミナー室

※近鉄バス

「茨木駅」 (ホテル・懇親会最寄りバス停) 09:33⇒「日本庭園前」 09:44

10:15~10:45 総会

10:45 ~11:30

●フィリピン

『マリピピ島の水瓶』 (1993 年) 41 分 監督：牛島巖 (筑波大学名誉教授) 作品

解説：亘純吉 5 分 (牛島インタビュー上映 3 分含)

≪11:30~11:40 休憩≫

11:40~12:30

●会員作品

『人びとの姿からみる「佐渡」』 (2025 年) 16 分 編集：原田健一

『イフガオ 首狩りの記憶』 (2015 年撮影) 25 分 白田乃里子作品

※各作品解説 5 分

≪12:30~13:30 休憩 (昼) ≫

13:30~15:30

●シンポジウム「オセアニアの海の交易」

上映「光と風と! 幻の漂海民-フィリピン・スールー海一」 (1985 年) 45 分

監督：北村皆雄、制作：三浦庸子、レポーター：門田修

<登壇者> 北村皆雄、中野真備 (甲南女子大学)

<司会> 門馬一平 (民博海域アジア・オセアニア研究拠点 特任助教)

※参考上映 (予定)

「黒潮・ポ」 18 分 北村皆雄

「Narrative of Voyage」 (1 分半)

「ルイジアード諸島の交易-ヒナワイ (航海) の歌-」 (2 分半)

「SAGAE ダイジェスト版」 (10 分)

≪15:30~15:45 休憩≫

15:45~16:15 質疑応答

<16:15 解散>